

真宗本廟奉仕上山についてのご案内(参加者用)

このたび、真宗本廟奉仕の上山にあたり、あらかじめご了解いただきたい点について以下のとおりご案内いたします。

皆さまのご上山を、職員一同心よりお待ちしております。

お釈迦様の仏弟子となって
法名をいただきますか？
上山を機に、
ぜひ帰敬式を受式ください。

■入館にあたって

①冥加金

- ・ 人：18,000円（※学生を除く15歳以上）
：13,500円 ：9,000円
- ・ お米2kg（1升4合）又は米代1,300円（できる限りお米をお持ちください。）

②帰敬式を受式される方

- ・ ：10,000円 ：5,000円 ※受式当日の年齢

■入館中の諸注意

- ・ 本廟奉仕中の外出はご遠慮いただいております。
- ・ 真宗本廟内での飲酒は固くお断りしております。
- ・ 貴重品は各自で管理いただきますが、貴重品ロッカーのご利用、もしくは事務所でのお預かりもいたしますので、ご相談ください。

■携行品について

念珠・『真宗大谷派勤行集』・筆記具・清掃のできる服装・寝間着・洗面用具（タオル・歯ブラシ等）・持薬・健康保険証（コピー不可）・ハンカチ・コップ・その他必要なもの

- ・ 肩衣・『同朋手帳』をお持ちの方はご持参ください。
- ・ リンスインシャンプー、ボディーソープ、ドライヤーは用意しています。
- ・ 飲み物の自動販売機がありますが、1万円札と5千円札は
ご使用いただけませんので、予め千円札や硬貨をご用意ください。
- ・ バスタオル（600円）、同朋会館オリジナルフェイスタオル（300円）を
和敬堂事務所で販売しています。

カフェスペースが
ございます。マイ
コップのご持参に
ご協力ください。



■その他

- ・ 冥加金、米代、帰敬式礼金は引率責任者にて取りまとめいただいております。
- ・ 食事のアレルギーについては、必ず事前に引率責任者に申告ください。入館後に申告いただくと十分な対応ができない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・ お米や荷物は同朋会館宛に事前にご送付いただけますが、余裕をもってお送りください。また、発送先には必ず「同朋会館」の建物名を明記ください。
- ・ 和敬堂では日用品（歯ブラシ・タバコ等）の取扱いはございませんのでご了承ください。

—同朋会運動と真宗本廟奉仕—

1951（昭和26）年、“念仏総長”と呼ばれた^{あけがらすはや}暁鳥敏宗務総長は、一人の念仏者が誕生することを願い、真宗本廟への清掃奉仕を全国に呼びかけました。

そして、1956（昭和31）年、^{みやたにほうがん}宮谷法含宗務総長の「宗門白書」が発表され、1961（昭和36）年に親鸞聖人七百回^{ごえんき}御遠忌がつとまりました。それをご縁として翌1962（昭和37）年、「真宗門徒一人もなし」という、教団の現状の厳しい自己批判をふまえ、^{くるべしんゆう}訓覇信雄宗務総長により教団あげての信仰運動である「真宗同朋会運動」が始まりました。

この運動の中心のひとつが真宗本廟奉仕であり、^{どうぼうかいかん}同朋会館はその真宗本廟奉仕のために全国の同朋が集う場として開かれています。

本廟奉仕は、親鸞聖人がお亡くなりになった後、聖人の教えをうけた門徒が、ありし日の聖人のご恩に報いるために、^{ごしんねい}御真影を安置し、おりおり集い、聖人が明らかにされた教えにふれ、寄り合い、談合されたことをもととしております。

現代のさまざまな問題を抱える私たちも、宗祖親鸞聖人の御真影の前に身を置き、その教えにあうことを通じて、共に語り合い、人間として生きる意味を尋ねていくという、その同朋の歴史に参加してまいりたいと思います。

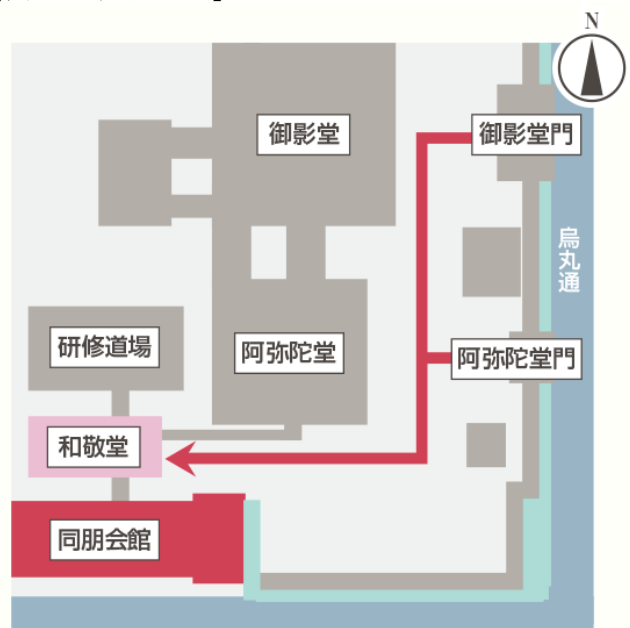
東本願寺（同朋会館・和敬堂）への行き方

【周辺地図】



[京都駅より徒歩10分程度]

【門から和敬堂へ】



● 京都駅烏丸中央口
京都タワーに向かって北側へ

● 京都駅地下改札口
東本願寺方面出口へ

東本願寺 同朋会館（研修部）

〒600-8308 京都府京都市下京区新シ町121

TEL: 075-371-9185 FAX: 075-371-9201

メール: dobokaikan@higashihonganji.or.jp

HP: <https://dobokaikan.jp>